

JCHO ポリバレントファーマシスト育成研修プログラム

■研修の概要

- 1年目前期（4月～9月）は調剤室・薬品庫・製剤室・DI室をローテーションしセントラル業務を学んでいく。11月からの当直開始を目標に、必要な知識と業務手順を習得する。
- 1年目後期（10月～3月）・2年目（4月～3月）は病棟業務を中心に、入院患者の薬物治療管理、チーム医療について学んでいく。2年目は専任病棟を割り当て、より主体的に取り組んでいく。
- 2年目後期（10月～3月）は研修者の希望に応じてより専門性の高い病棟（ICU、緩和）への配属もしくは研修を行う。また、専門領域や認定取得のための研修も希望に応じて行う。
- 1年目後期（9月～3月）・2年目の期間内に2週間程度、訪問看護師もしくは近隣薬局薬剤師に同行し在宅医療について学んでいく。
- 症例報告として、院内フォーマットを用いたプレアボイド報告を作成し、適宜フィードバックを行っていく。また、1年目は各領域における薬剤の基本的な知識習得のための確認テストを月1回行う。（4月：降圧・利尿剤、5月：糖尿病、6月：抗血栓・脂質異常症、7月：麻薬・鎮痛、8月：ステロイド、9月：潰瘍治療薬、10月：抗癌剤、11月：補液・栄養、12月：てんかん・睡眠、1月：抗微生物）

■研修カリキュラム（1年目）

	セントラル業務	病棟業務	時間外業務	その他	在宅訪問研修
4月	・オリエンテーション ・調剤業務（内服・外用・注射・麻薬等） ・薬品鑑別（5月～） ・医薬品管理業務（6月～） ・調剤監査（7月～） ・院内製剤（8月～） ・TPN調製（8月～） ・抗がん剤調製（8月～） ・DI業務（9月～）			院内各部署 見学	
5月				・感染 ・医療安全 各領域確認テスト（月1回）	
6月					
7月					
8月					
9月					
10月	調剤業務（適宜）	病棟業務研修 ・外科系：外科、整形外科、 脊椎外科、脳神経外科、泌尿 器科、皮膚科、眼科、耳鼻科 ・内科系：脳神経内科、呼吸 器内科、血液内科、腎臓内 科、糖尿病内分泌科、消化器 内科	日直・当直研 修	チーム医療 ・NST ・ICT(AST) ・褥瘡対策 ・緩和ケア ・摂食嚥下 ・周術期	薬局在宅・訪 問看護同行 ※期間内に2週間程度
11月			日直・当直業 務	外来化学療法 各領域確認テ スト（月1回）	
12月					
1月					
2月					
3月					

■研修カリキュラム（2年目）

	セントラル業務	病棟業務	時間外業務	その他	在宅訪問研修
4月	調剤業務（適宜）	病棟業務研修 ・ 外科系：外科、整形外科、 脊椎外科、脳神経外科、泌尿 器科、皮膚科、眼科、耳鼻科 ・ 内科系：脳神経内科、呼吸 器内科、血液内科、腎臓内 科、糖尿病内分泌科、消化器 内科		チーム医療 ・ NST ・ AST ・ ICT ・ 褥瘡対策 ・ 緩和ケア ・ 摂食嚥下 ・ 周術期 外来化学療法	薬局在宅・訪 問看護同行 <small>※期間内に2週間程度</small>
5月					
6月					
7月					
8月					
9月					
10月		病棟業務研修（希望選択） 一般病棟に加えて、 ICU、緩和	日直・当直業務	専門領域より 希望選択 ・ NST ・ 感染制御 ・ がん化学療法 ・ 褥瘡 ・ 周術期管理 ・ 緩和	
11月					
12月					
1月					
2月					
3月					